

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	多くの方の看取りを経験し、その都度ご家族、主治医職員で話し合ってきた。体験から得た事は、大切ではあるが、より良い介護をするためには、研修等を含め、幅広い知識を広める事が必要である。	色々な事例について勉強し、出来るだけご本人、ご家族の思いを尊重した看取りをしたい。また、ご遺族はもちろんの事、職員のグリーフケアも充実させていきたい。	10月13日に、職員がターミナルケアの外部研修の受講を予定している。11月27日には、持ち帰り研修として職員全員に伝える。看取りに関するマニュアルも作成する。	6ヶ月
2	35	毎年2回、消防訓練としてDVDによる研修や、消防署への通報訓練をしているが、認知症、かつ身体的に重度の方が多いため、入居者様と一緒に避難訓練をする事が難しい。	入居者様の安全を第一に、当日の訓練が不穩につながらないように配慮しつつ、避難訓練を実施する。	10月27日に消防避難訓練をするために担当職員が計画を練っている。民生委員、ふれあいの町作り協議会委員長等の運営推進会議委員にも協力をお願いする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。